

専門知識不要

今年7月開催 びんご未来ワークショップ

高校生や
大学生歓迎

自分たちの街の未来を 一緒に考えませんか？

地方から大都市圏へ若者が流出し、人口減少が進む中、わたしたちが、いつまでも住み続けたいと思える街にするにはどうしたらいいのか？
これからの備後圏域はどのような未来をめざすべきなのか？
住民の皆さまの視点で話し合い、検討していただくことを目的とした「ワークショップ」を開催します。

応募締切
6月26日
(水)

必着

どんなことをするの？

STEP1

備後圏域の現状とこれまでの取組について説明します。



STEP2

備後圏域「地域の未来予測」※を踏まえ、将来の課題について議論していただきます。



STEP3

将来の課題を踏まえて、備後圏域の「めざす未来像」をグループでまとめていただきます。



※「地域の未来予測」：地域が直面する変化や課題についての長期的な見通しを、客観的なデータに基づいて整理したもの

備後圏域とは？

三原市・尾道市・福山市・府中市・竹原市・世羅町・神石高原町・笠岡市・井原市、この7市2町からなるのが「備後圏域」です。

この地域の強みや特性を生かして、デニムやぶどう(ワイン)など、共通する地域資源の魅力向上や、ものづくり技術を生かした産業振興、子育て・医療分野などの連携強化に取り組んでいます。

これまでの取組はこちら▼



裏面へ
つづく

開催概要

【日時・場所】

どの会場にもご参加いただけます。

①7月15日(月・祝)14:00~17:00

場所:福山市役所

②7月20日(土) 14:00~17:00

場所:三原市役所

③7月21日(日) 14:00~17:00

場所:井原市 地場産業振興センター

※報酬や交通費などの支給はありません。

【対象】

備後圏域にご在住の方 (三原市、尾道市、福山市、府中市、竹原市、世羅町、神石高原町、笠岡市、井原市)

【問い合わせ先】

福山市 企画財政局 企画政策部 備後圏域連携推進室

TEL:084-928-1295(直通)

E-mail:bingo@city.fukuyama.hiroshima.jp

【応募】

応募×切:6月26日(水) 必着

◆WEB(インターネット)

QRコードから応募フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。

◆郵送

下記に必要事項をご記入の上、送付してください。

提出先

〒720-8501 福山市東桜町3番5号

福山市 企画財政局 企画政策部 備後圏域連携推進室

◆持参

下記に必要事項をご記入の上、各市町の窓口にお持ちください。

三原市

経営企画課

尾道市

政策企画課

福山市

備後圏域連携推進室

府中市

政策企画課

竹原市

企画政策課

世羅町

企画課

神石高原町

政策企画課

笠岡市

企画政策課

井原市

企画振興課

応募は「こちら」



詳しくはHPでもご確認いただけます。 **びんご未来ワークショップ**



切り取り線

<びんご未来ワークショップへの応募用紙>

注1) ※印の項目は、必ずご記入ください。未記入の場合は応募受付をしかねますので、ご了承ください。

注2) ご記入いただいた個人情報は、参加者の募集・住民ワークショップの運営以外の目的には一切使用いたしません。

ふりがな※					1. 男性
名前※		年齢※	才	性別※	2. 女性
					3. 回答しない
保護者の名前・連絡先 (高校生以下の方のみ)	電話番号:	※高校生以下の方は必ず保護者の了承を得てから申し込みをしてください。			
住所※	〒 ー				
電話番号※	【連絡がとれる番号をご記入ください】	Eメール アドレス	【資料などを送信させていただく場合があります】		
職業等※ (高校生以上)	1. 高校生 2. 大学生 3. 会社員(公務員、自営業、パートなど含む) 4. その他 (○で囲んでください)				
応募理由※					
配慮が必要な事項	【「手話通訳者が必要」など、参加の際に配慮が必要なことがあればご記入ください。個別にご相談させていただきます。】				
関心のある 行政分野※ (○をご記入ください)	経済	都市	住民	【用語】 経済: 観光、農林水産、産業、雇用など 都市: 都市基盤、公共施設、公共交通など 住民: 福祉医療、子育て、地域活性化、防災など	
参加を希望する 会場※ (開催概要の①~③ をご記入ください)	第1希望	第2希望	第3希望	※各会場の申し込み状況によって、第1希望の会場以外での参加をお願いする場合がございます。 参加可能な第2・第3希望のご記入もお願いします。	

【選考・結果のお知らせ】

- ご応募いただいた方が多数の場合、応募者全体の男女比や年齢構成、地域構成などのバランスを総合的に勘案して決定させていただきますので、あらかじめご了承ください。定員: 60名程度(各回20名程度)
- ご応募いただいた方全員に、令和6年6月下旬ごろにEメールまたは書面で通知いたします。

【その他の注意事項】

- ワークショップの参加に伴う報酬や交通費などの支給はありません。
- ご提出いただいた応募用紙は、返却いたしません。
- 当日は報道機関などによる撮影が入る可能性があります。各種メディアに公開される可能性がある点について、ご了承ください。